

『美術館って、おもしろい!』

モロヴィア美術館／編

阿部 賢一、須藤 輝彦／訳



河出書房新社 706 円



実はとってもおもしろい場所、美術館。どうやって作品を守っているの? など美術館に関する疑問はこれで解決! これを読んでみんなも美術館に行こう!

『あーっとかたづけ』

田中 達也／作 福音館書店



さあ きょうも あとかたづけをはじめよう。わっせ わっせと、すなや こいしをはこんでおかたづけ。あーっというまに、かいすいよく!

みんなのみちかにあるものが、あとかたづけで ちがうものに へんしんします。



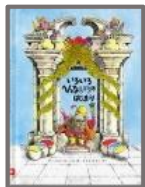
『いろいろへんないろのはじまり』

アーノルド・ローベル／作

まきた まつこ／やく 富山房



ずっとむかし、まだ”いろ”がなかった はいろいろのとき。まほうつかいは、これをちよっぴり あれをちよっぴりかきまぜて “いろ” のなかの あおいろをつくりました。ちょっとおかしくて、たのしい いろのはじまりのおはなしです。



『ぼくの色、見つけた!』

志津 栄子／作 末山 りん／絵

講談社 913 円

信太郎は、色覚障がいであかい色と他の色の見分けがつかえません。ある日、授業で描いた自分の似顔絵の口元をまちがえて茶色で塗ってしまいました。それをからかわれた信太郎は、ずっとそのことを忘れられずにいました。



いろいろアートをたのしもう!

『百まいのドレス』

エレナー・エステス／作 石井 桃子／訳

ルイス・スロボドキン／絵 岩波書店 933 円

いつも からかわれていた ワンダが学校に来なくなりました。ひっこしをしたのです。ワンダがのこしていったものに、百まいのドレスがありました。すべてが みごとな できのドレスたちは、ワンダがかいた絵のドレスでした。



『いろいろのいろいろな絵本』

五味 太郎／作 復刊ドットコム



きいろってなんのいろかな? たまごのいろ? ばなのいろ? ほかに さがしてみると、いっぱいみつかるとかな。うちのなかや、まちなかでも さがしてみよう。ほかのいろのほんもあるよ。

『まほうのえのぐ』

林 明子／さく 福音館書店



よしみは、おにいちゃんがもっている えのぐをつかいたくてたまりません。ある日、おにいちゃんが かしてくれた えのぐで えをかいてみました。できたのはどろんこのえ。うまくいきません。そこへ、へびが やってきて あかいてのぐをもって もりのなかにはいってしまいました。



『完全版 こっきのえほん』

戸田 やすし／企画・編集・制作

戸田デザイン研究室 288 円



こっきは、デザインや つかわれている 色が国によってちがいます。日本のように、シンプルなものや、はたまた かくのがとっても むずかしそうな こっきまで! 大切にされているデザインや、あざやかな色をたのしもう!

